

# 三重教務所通信

2021

12月号



発行人:三重教務所長 安田 雅  
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00  
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail [mie@higashihonganji.or.jp](mailto:mie@higashihonganji.or.jp)  
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



## ○三重教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要 お待ち受け大会について（期日、会場が決まりました）

2023年3月に本山において厳修される「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」に向け、教区においても慶讃法要にかけられている願いを確認するため、「三重教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け大会」を開催します。

このたび、教区教化委員会（宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議）で協議を重ね、下記のとおり期日、会場等の概要が決まりましたので、取り急ぎお知らせするとともに、教区内の皆さまにはご予定くださいますようお願いいたします。

なお、当日は、ご門首（もしくは鍵役）による帰敬式を予定しています。

今後、詳細な内容が決まりましたら、随時お知らせします。

1. 期日 2022年10月8日（土）
2. 場所 桑名別院及びNTN シティホール（桑名市民会館）  
※ サテライト会場（ライブ配信）を検討中
3. 対象 教区内僧侶及び門徒（一般）
4. 日程（時間及び詳細な内容は、今後検討）  
午前（桑名別院） 帰敬式【第1回目】定員50名  
帰敬式【第2回目】定員50名  
《市民会館へ移動》  
午後  
(1) 開会の辞、真宗宗歌斉唱、内局挨拶  
(2) 勤行【正信偈 草四句目下（同朋唱和）、念仏讃 洵三、  
和讃 弥陀成仏のこのかたは（次第六首）回向 願以此功德】  
(3) 門首（又は鍵役）挨拶  
(4) 記念講演 ※ 講師を検討中  
(5) 恩徳讃斉唱、閉会の辞

※ 上記内容は本日現在であり、変更する場合があります。

## ○経常費年末完納のお扱いについて

本年度宗派経常費の年末完納のお扱いを2022年1月20日（木）締切とさせていただきます。何卒ご完納に向けて更なる勧募奨励方よろしくお願い申し上げます。

また、法要座次・衣体、教師資格のご確認・ご申請等は、教務所までお問い合わせください。

## ○第4回門徒戸数調査について

来年2月1日に第4回全国門徒戸数調査が実施されます。

「門徒戸数調査」は、宗門の護持・運営・教化に資する行財政基盤の確立に向けて、宗門人一人ひとりの責務として、公正かつ公平な取り組みを具現化させる宗務改革として実施されるものです。

集計された調査結果は、25教区に対する宗派経常費等の割当基準算出の重要要素として使用されます。

調査方法については、調査期日において、寺院・教会の住職・教会主管者又はその代務者が、調査票の各項目に該当する数値をそれぞれ記載し、その調査票により申告された数値を集計する方法により行います。

調査にあたっては、組長が「教区門徒戸数調査委員」及び「組門徒戸数調査委員長」の任にあたっていただきます。そこで、来る11月30日（火）に、中央門徒戸数調査委員会委員による説明会が開催され、調査に向けた準備が進められます。

なお、調査についての日程は下記のとおりとなります。

11月30日	教区門徒戸数調査委員会（調査説明会・組長、組門徒会長対象）
2022年1月18日	別院及び普通寺院・教会に調査票発送
<b>2月1日</b>	<b>調査期日</b>
<b>～2月15日</b>	<b>各寺院より、組門徒戸数調査委員会（組長）へ調査票を提出</b>
～2月末日	組門徒戸数調査委員会（組長）より教区門徒戸数調査委員会（教務所）に調査票を提出
3月1日～14日	教区門徒戸数調査委員会開催
	中央門徒戸数調査委員会（本山組織部）に調査票を送付

## 今月の法語

人間は幸福であることを知らないから、不幸なのである。

フォードル・ドストエフスキー

## ○内局巡回の開催について

今年度より宗門において「宗務改革推進本部」が設置され、今後の宗門組織や教化及び財務の諸課題について協議が進められています。

その内容「宗務改革（行財政改革）」とする内局巡回を下記のとおり開催いたします。この内局巡回は、行財政改革の目的の明確化を図り、持続可能な宗門機構への変革に向けた取り組みとして開催されます。

今回、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3会場をオンラインで結び、同時に進行いたします。



前回（2018/9/11）の内局巡回

日 時：2022年1月31日（月）午後2時～午後4時30分

会場及び対象：（1）北勢会場 桑名別院本堂 桑名・長島・員弁・三講・三重・四日市組  
（2）中勢会場 託縁寺本堂 中勢1・中勢2・伊賀組  
（3）南勢会場 立雲寺本堂 南勢1・南勢2組

内 容：宗務改革（行財政改革）の推進に向けて

対象者：宗議会議員及び参議会議員、教区会議員、正副組長、教区門徒会員、教区教化委員会委員、教区坊守会委員、その他組長が必要と認めた者

## 内局巡回事前説明会が開催されました

上記の内局巡回に向け、去る11月2日（火）に事前説明会が開催されました。この説明会には、教区を代表して宗・参議会議員、教区会議員、教区門徒会常任委員、教化推進総務会委員に出席いただきました。

当日は、本山と三重同朋会館をオンラインで繋ぎ、行いました。まず、宗務改革推進本部職員より巡回資料に基づき「宗務改革（行財政改革）」の取り組みについての説明があり、その後、質疑応答が行われました。



参加者からは、来年2月実施の門徒戸数調査の調査結果を受けた後の各寺の御依頼の見通しや宗門護持金について、また、行財政改革の問題は、他宗派はどのように捉えているのかなどの質問がありました。

これらの質問や、来る12月15日に開催予定の教区会参事会懇談会において教区内から意見や質問を取りまとめ、本山に報告し、1月31日の内局巡回へと展開していく予定です。

## ○故 但馬弘前宗務総長宗派葬の執行について(お知らせ)

去る2021年9月23日、62歳をもってご命終せられた、故 但馬 弘前宗務総長のご遺徳を偲び、このたび、下記のとおり宗派葬を執り行うこととなりましたので、ここに謹んでお知らせ申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止の観点から、葬場内でのご参列(招待案内者)は一部の役職者・代表者のみに限らせていただきます。一般の方のご参列は受付及び焼香のみのご案内となりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1 日 時 2021年12月16日(木) 午前10時から11時30分まで

2 葬 場 しんらん交流館2階「大谷ホール」

3 留意事項

※ 当日は午後4時まで同会場にてご弔問(焼香)を受付させていただきます。

※ 誠に勝手ながら、御香儀・供花の儀は固くご辞退申し上げます。

## ○研修会(公開)のおしらせ

### 東海連区教誨師会研修会

◎日 時 3月14日(月) 15時～17時

◎会 場 大垣教務所 講堂

◎講 師 中島 岳志 氏(東京工業大学教授、大谷派教学会議教学員)

◎内 容 真宗と教誨について

◎その他 ①会員(教誨師・篤志面接委員)の研修会ですが、当会の活動への理解を広めるため、申込不要、参加費無料の公開講座形式とします。

②講義は、リモート形式(先生は東京からWEB接続にて講義・質疑応答、会場の大型スクリーン投影)となります。

③新型コロナウイルス感染症の流行次第では、今後、研修会等の縮小や中止の可能性があるので、その旨ご了解ください。

## テレホン法話のご案内

12月 1日～15日 …中川 和子 氏 (三重組 常願寺住職)

12月 16日～31日 …花山 孝介 氏 (員弁組 遍崇寺住職)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

### 【住職任命】

三重組 源正寺 不二門 至浄 (2021年10月28日就任)

南勢1組 本宗寺 井澤 弘子 (2021年10月28日就任)

(敬称略)

【 敬 弔 】 生前のご功勞を深謝し謹んでお悔やみ申しあげます

四日市組	林正寺	坊 守	内田 春子 (2021年11月12日寂)
中勢一組	本福寺	前坊守	岡本多香子 (2021年11月14日寂)
桑名組	長願寺	前坊守	藤井 和子 (2021年11月23日寂)

(敬称略)

### 【 教務所の事務休暇(休止)についてのお知らせ 】

下記期間を年末年始の事務休暇とさせていただきます。1月7日(金)より通常業務を行います。

年末年始休暇・・・2021年12月29日(水)～2022年1月6日(木)

緊急連絡先 桑名別院 TEL 0594-22-0652

## Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

### ○ 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議

- ・11月11日に作業部会を開催した。協議内容は、教区お待ち受け大会について。(本誌1P参照) このたび、期日及び会場が決定したことから、記念講演の講師について協議した。今後、教区教化委員会委員からも意見を聴取し、今年中には決定する予定。次回作業部会は12月14日(火)13時30分から開催予定。

### ○ 特伝推進本部

- ・10月28日、三重組三部との「第11次特伝懇談会」を開催(於:西覺寺)。三部から4名、本部より5名が出席した。三部独自の課題(スタッフの人員確保、主体性の保持の困難さ。本講座実施で疲れ、修了後の活動につながらないこと等)が協議された。
- ・11月4日、総務会との懇談会を対面・オンライン併用で開催。総務会から花山議長、大賀寺・門小委幹事、西寺社教小委幹事、本部から4名が出席した。本部提案の「教区合同協議会開催趣旨案」並びに「同開催概要案」について協議を行った。
- ・11月10日、三重組二部との「第11次特伝懇談会」を開催(於:浄正寺)。二部から9名、本部より5名が出席した。部内住職、若院方に責任を持って主体的に関わり、お仕着せではない「自分たちの特伝」を、時間をかけても「自力で回復していきたい」という願いから「座談会中心」の本講座を企画したこと他をお聞かせいただいた。
- ・11月15日、月例会議をオンラインで開催。9名が出席。4日の総務会との懇談会を経て(i)「第12次特伝実施要項」は「補導実習制度」以外は概ね承認を得たことを確認。(ii)本部提案の「教区合同協議会開催概要案」は総務会主催事業としてではなく、本部主催の独自事業として実施することを確認し、それに伴って・対象者の見直し・地区別開催可否の検討・開催日時・2月繰下げの3点を確認。(iii)各組進捗状況報告。(iv)教区お待ち受け大会開催概要(案)報告。記念講演会講師候補について協議。

## ○ 教区坊守会

教区坊守会現地研修会が決まりました。※ 詳細は、来月、チラシを同封します。

期 日：2022年2月8日（火曜）

訪問場所：本山・知恩院・青蓮院

テ ー マ：「親鸞聖人をたずねて」

参 加 費：約1万円（昼食代、バス代、拝観料等含）

- ・ 11月24日に役員会を開催した。最初に中川和子宗議会議員にお越しいただき、「坊守として困っていることや気づいたことがあれば何でも言ってほしい」とお声がけをしていただいた。協議内容は、『坊守会だより』、桑名別院報恩講、現地研修、内局巡回について。桑名別院報恩講については、今年も役員と委員のみで対応する。その役割分担を協議するとともに、昨年に引き続きお抹茶無し、ペットボトルと給茶機を置くことを確認した。今回は1月17日（月）午後1時30分から開催。

## ○ 書籍のご案内

### 『Q&A 浄土真宗の？に答えます』

尾畑文正 著 定価：165円（税込）

約800年前の鎌倉時代に親鸞が開いた浄土真宗。お寺の数も多く、日本人にはいちばん身近な仏教の一つであるにもかかわらず、その中身はよく知られていないのでは?! そこで、浄土真宗にまつわる素朴な疑問から、教えや歴史などをQ&A形式でわかりやすく紐解く小冊子です。

手軽なサイズで持ち運びや郵送にも便利なため、ご寺院から門徒さんへお配りいただく施本としても最適です。



### 『法語カレンダー（2022年版）』

真宗教団連合 著 定価：150円（税込）

真宗教団連合発行の1年を法語と絵によって綴ったカレンダー。

親鸞聖人の教えにふれた先達の方々のお言葉の中から、表紙も含め13の法語を掲載。

挿絵には、俳優としても活躍される榎木孝明氏の水彩画を掲載しています。



## 『還るところはみなひとつ 癌の身を生きる（伝道 ボックス 26）』 **重版**

鈴木 章子 著 定価：275円（税込）

乳がんを患った著者・鈴木章子（あやこ）さんが、死と真向かう状況のなかで、家族とのふれあいをとおして出遇った念仏の教えを語る。遺しゆく家族を案じながら、どんなにがんばってもできないことがある、すべての地力は他力に支えられてあると気づく。そして「還るところはみなひとつ」であるといたいていく。

鈴木章子さんは、この講話の2か月後に47歳で亡くなられる。本書は、1988（昭和63）年10月、「私の気づかされた世界」と題して話された講話をとりまとめたもの。長年読み継がれてきたロングセラー。



### 晴耕雨読（教務所員から）

今月号より三重教務所員が順番にコラムを掲載します。

主事：華岡眞樹

報恩講のシーズンになり、先般、自坊の報恩講も無事お勤めさせていただいた。

私の自坊では、例年、2日間の日程で行っており、2日目は朝にお齋を出している。（他の方に聞くと、珍しいらしい。）その為、お世話をいただく<sup>ねんぎょう</sup>年行さんは、昔は朝の5時～6時頃から集まっていただき、お齋の準備に取り掛かって、お朝事が終わる8時までには出来上がるようにご苦労いただいていた。それも中々難しくなってきた為、近年は、ご飯と味噌汁は作っていただくが、こんにゃくやイモなどのおかずは長島の給食センターから買ってきて、それを詰めるというように簡略化してきた。しかし、今年はコロナ禍ということもあり、お齋は助六などの弁当や給食センターで作っていただいたおかずの詰め合わせをご門徒に持ち帰っていただく形をとった。

年行さんにとってみれば、数年に1度回ってくる役が本当に重労働だったと思うが、良いのか悪いのか、昨年・今年はせつかく集まっていたいただいても、あまりやることがないという感じだった。私の寺は、年行はそれぞれの集落から出てくるので、15年に1回の方もいれば4年に1回の方もいる。その時に集まったメンバーは2度と同じメンバーにはならないが、必ずちゃんと仕切っていただく方がいて、大変ながらも、そこが地域のコミュニティのような役割をしていたのではないかと思う。

以前、「長く行事を続けるには、形を変えないこと」というような話を聞いたことがある。時代とともに形は変化していくことはやむを得ないことかと思うが、一度簡略化した行事は、なかなか戻すことは難しい。出来るだけ今の形を変えずに、仏法を聞ける場を継続して持っていきたいと思っている。





日	曜	行事内容
1	水	「差別と人間を考える」協議会常任委員会 14:00-
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	三重組一部特伝懇談会 15:30-(於:西信寺) / 三重組募財巡回
7	火	特伝補導学習会 15:00- / 伊賀組及び中勢1組募財巡回
8	水	
9	木	教研月例会 13:30- / 南勢1組募財巡回
10	金	教化推進総務会 10:00- / 合唱団「ひかり」練習 13:00-
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 慶讃法要に係る企画要員会議(第5回作業部会)13:30- 三重組募財巡回
15	水	参事会懇談会 13:30- / 三重組募財巡回
16	木	特伝本部会議 13:30-
17	金	社会教化小委員会 13:30-
18	土	
19	日	
20	月	} 桑名別院報恩講 親鸞聖人讃仰講演会 14:45-
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	特伝本部員学習会 13:30-
28	火	
29	水	教務所年末・年始事務休暇(~1/6まで)
30	木	
31	金	

① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ② 法語ポスター ③ 内局巡回資料 ④ 桑名別院だより